

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	第13回入間市地域公共交通協議会
開 催 日 時	平成30年11月19日(月) 午前10時00分 開会・午前11時00分 閉会
開 催 場 所	入間市役所5階501会議室
議 長 氏 名	埼玉大学大学院理工学研究科環境科学・社会基盤部門 教授 久保田 尚
出席委員(者)氏名	別紙1のとおり
欠席委員(者)氏名	別紙1のとおり
説明者の職氏名	入間市 都市整備部 副参事 藤田拓也 " 都市計画課 主事 大野裕太
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	【公開】 別紙2のとおり
非 公 開 理 由	—
傍 聴 者 数	1名
配 布 資 料	別紙2のとおり
事務局職員職氏名	入間市 都市整備部 次長 小暮敏彦 " 都市計画課 課長 瀧澤良生 " " 副参事 藤田拓也 " 都市計画課 主幹 小松辰也 " " 主事 大野裕太
会議録作成方法	要点筆記

## 会 議 録 (2)

### 議 事 の 概 要 ( 経 過 ) ・ 決 定 事 項

1. 開会

2. 会長挨拶

3. 議題

(1) ていワゴンの実証運行期間延長について (議決事項)

結果：ていワゴン各コースとも、平成31年においても見直し後のルート・ダイヤにて、実証運行を継続する。

(2) 入間市地域公共交通網形成計画の事業進捗状況について (報告事項)

(3) その他報告事項 (報告事項)

・狭山市との広域連携について

(4) 今後のスケジュール (報告事項)

4. 閉会

## 会 議 録 ( 3 )

発 言 者	発 言 内 容
1. 開会	
2. 会長挨拶	
3. 議題	
事務局	(資料-1 ていワゴンの実証運行期間延長について) (参考資料-1 ていロード、ていワゴンの利用者数)
細谷委員	宮寺・二本木地区としては、当初から、武蔵藤沢駅までのていワゴンの運行を希望していた。新設する宮寺支所から武蔵藤沢駅までのルートも実証運行と扱っていただければ、後続便も無料で乗れるので実証運行期間を延長してほしい。
事務局	当初は宮寺・二本木地区の地域協議会でも、実証運行扱いとしない点について疑問が挙がっていた。宮寺・二本木地区で実証運行期間延長の希望が挙がっていた点と、全体的な混乱を生じないために、実証運行の延長を提案させていただいた。
山内委員	前回もお話したが、路線バスへの影響を懸念している。1年間の実証運行中に路線バスへの影響が大幅に生じた場合、ルートの変更等の検討を行っていただきたい。
事務局	ていワゴンの運賃は100円としている。路線バスに影響があれば、運賃の見直し等、ご相談しながら検討していきたい。
畦地委員	7, 8月に東金子コースで乗りこぼしが増えているという状況だったが、現在の状況はいかがか。
事務局	乗りこぼし人数と後続便の発生便数はそれぞれ、4月が30名で15便、5月が25人で15便、6月が35人で14便、7月が65人で35便、8月が67人で33便、9月が48人で31便となっている。10月は全体の利用者数が落ち着いてきた状況である。合計270人で143便というのが半年間の状況である。
畦地委員	県にも乗りこぼしの問い合わせが寄せられており、人間市の乗りこぼし

発 言 者	発 言 内 容
	<p>への対応は丁寧になされているように感じる。他自治体のコミュニティバスに関する問い合わせは、ネガティブな意見が多いなか、入間市に関する問い合わせは、「ルートやダイヤの組み方が上手くいっている」というようなポジティブな意見が寄せられている。</p> <p>しかしながら、乗りこぼしの方々に、実証運行時に後続便利用時には運賃を頂けない理由が伝わっていないように思える。広報等で、実証運行時には運賃を頂けないことを周知いただきたい。</p>
久保田会長	<p>今回、実証運行として継続した場合、その後の展開はどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>さらに1年間利用データを取る。今回の延伸は、東金子コースを補うかたちで金子コースを仏子駅まで延伸したものである。また、金子地区の方々にアンケートを実施し、入間台クリニックや仏子駅まで行きたいという希望があったことによる延伸である。今後の利用状況のデータを確認し、来年6月頃に再度調査を実施し、協議会で本格運行に移行するか判断いただきたい。後続便の発生件数の状況も検証対象となる。</p>
久保田会長	<p>今回の変更は後続便の運賃設定を統一するための変更だが、本格運行となった場合、後続便の運賃は徴収するのか。</p>
事務局	<p>本格運行に移行した場合、後続便は「予備車」として運行し、運賃100円を頂くこととなる。</p>
久保田会長 一同	<p>ていワゴンの実証運行期間を延長することでよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p>
事務局	<p>(資料-2 入間市地域公共交通網形成計画の事業進捗状況について)</p> <p>(参考資料-2 入間市地域公共交通網形成計画 計画目標 (抜粋) )</p>
畦地委員	<p>現在青梅市や瑞穂町とバスの乗り入れを行い、これから狭山市とも乗り入れが行われるが、今後さらに展開する予定はあるのか。地域の方々に乗りやすいような利便性の高い交通の整備を進めていただきたい。入間市は</p>

発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>様々な市町村と、特に瑞穂町等、東京都とも乗り入れを行っているので、ぜひ整備を進めていただきたい。</p> <p>4月に国土交通省が、観光と生活交通を連携しながら公共交通の整備を進めることで、生活交通を維持していくような通知を行っている。入間市も「お茶」等様々な観光資源があるので、観光関連の部署と検討いただきたい。</p> <p>他市との状況については、4月から埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイヤプラン。所沢市、入間市、飯能市、狭山市、日高市で構成）で部会を設置し、可能性を研究していく。その協議会に入っていない青梅市と瑞穂町については、入間市独自で連携していく方向となる。</p> <p>観光の二次交通については、入間市は観光資源に乏しい地域であるが、アウトレットパークへは路線バスが運行されている。コミュニティバスで実施できる点を観光の部署と検討していきたい。</p>
事務局	<p>（資料-3 狭山市との広域連携について）</p>
事務局	<p>（資料-4 今後のスケジュール）</p>
畦地委員	<p>一昨日、「ノリノリ！のりものフェスティバル」を開催させていただいた。快晴で気候もよく、チラシ配布等のお陰で1万人以上の方に来場いただいた。保護者の方に伺ったところ、「幼稚園にチラシが来て、おもしろそうだから来場した」という声だった。来年の開催は未定で今後検討していくが、無事来年も実施できそうな状況となっており、皆様に感謝申し上げます。</p>
事務局	<p>第13回協議会を閉会します。</p>
5. 閉会	

発 言 者	発 言 内 容
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
年 月 日	
議 長 の 署 名	_____
議長が指名した者の署名	_____

## 第13回入間市地域公共交通協議会

平成30年11月19日 現在

区分	機関名	職名	氏名	出欠	
1	1号委員	西武鉄道(株)	計画管理部鉄道計画課長	長 田 裕 太 郎	○
2		西武バス(株)	取締役運輸計画部長	山 内 智 矢	○
3		西武ハイヤー(株)	業務部長	藤 原 康 之	○
4		丸大観光(株)	代表取締役	齋 藤 栄 作	○
5		松葉交通(株)	代表取締役社長	松 原 緑	○
6	3号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局	首席運輸企画専門官	岡 安 和 幸	○
7		国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所	副所長(技術)	後 閑 浩 幸	×
8		埼玉県	企画財政部交通政策課交通企画・ バス担当主査	畦 地 英 樹	○
9		埼玉県飯能県土整備事務所	道路環境部長	今 井 祥 晋	○
10		埼玉県警狭山警察署	交通課長	鈴 木 隆	○
11	4号委員	公 募		荒 岡 真 由 美	×
12		公 募		芳 賀 隆 夫	○
13	5号委員	埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 教授	久 保 田 尚	○
14		埼玉大学大学院	理工学研究科 環境科学・社会基盤 部門 准教授	小 嶋 文	○
15	6号委員	西武バス労働組合	執行委員長	小 河 憲 司	○
16	7号委員	豊岡地区区長会	扇町屋第2区副会長	久 保 富 美 子	○
17		東金子地区区長会	東金子体育協会幹事	塚 原 と み 子	○
18		金子地区区長会	元金子地区区長会長	双 木 茂 芳	○
19		宮寺・二本木地区区長会	元宮寺・二本木地区区長会長	細 谷 秋 雄	○
20		藤沢地区区長会	藤沢地区交通安全母の会会長	齋 藤 勝 子	○
21		西武地区区長会	西武地区第8区会長	茂 木 保 孝	×
22	8号委員	入間市	企画部長	加 藤 保 夫	○
23		入間市	環境経済部長	長 谷 川 功	○
24		入間市	市民生活部長	高 山 勇	○
25		入間市	福祉部長	宮 岡 実	○
26		入間市	都市整備部長	山 崎 利 明	○
27	2号委員	計画内容により委嘱			
28					
29					
30					

## 第 13 回 入間市地域公共交通協議会

日時：平成 30 年 11 月 19 日（月）10 時 00 分～12 時 00 分

場所：入間市役所 5 階 501 会議室

### － 次 第 －

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 議 題

- (1) ていーワゴンの実証運行期間延長について  
（議決事項）
- (2) 入間市地域公共交通網形成計画の事業進捗状況について  
（報告事項）
- (3) その他報告事項（報告事項）  
・狭山市との広域連携について
- (4) 今後のスケジュール（報告事項）

4. 閉 会

**【配付資料】**

資料－1 ていーワゴンの実証運行期間延長について

資料－2 入間市地域公共交通網形成計画 事業進捗状況

資料－3 狭山市との広域連携について(当日配布)

資料－4 今後のスケジュール

参考資料1 ていーろーど、ていーワゴンの利用者数

参考資料2 入間市地域公共交通網形成計画 計画目標(抜粋)

参考資料3 第 12 回入間市地域公共交通協議会 議事録